



$$\text{市民一人当たり納税額} = \frac{\text{市 税}}{\text{人 口}} = 7\text{万}9,467\text{円}$$

$$\text{市民一人当たり予算額} = \frac{\text{一般会計}}{\text{人 口}} = 43\text{万}4,703\text{円}$$

今年度の主な事業

- 統合庁舎建設事業
 - 防災マップ更新版作成事業
 - 子ども・子育て支援新制度対策事業
 - 臨時福祉給付金事業
 - 子育て世帯臨時特例給付金給付事業
 - 防犯灯設置補助事業
 - 地域雇用人材育成事業※
 - 地域おこし協力隊受入事業
 - プレミアム商品券振興事業
 - 海中道路ライトアップ観光景観形成事業※
 - 農水産業振興戦略拠点施設整備事業※
 - 肉用牛生産拡大強化事業※
 - 漁村地域整備交付金事業（うるま地区）
 - 勝連2-52号線道路改築事業
 - 川崎ルーシー河線道路改良事業
 - 長田団地建替事業
 - 兼箇段高江洲線道路改築事業
 - 勝連城跡周辺文化観光拠点整備事業※
 - ヌーリ川公園整備事業
 - 具志川消防署訓練塔建設事業
 - 小中学校学力向上対策事業※
 - 高江洲小学校校舎増改築事業
 - 天願小学校屋内運動場増改築事業
 - 勝連幼稚園増改築事業
 - 平敷屋幼稚園増改築事業
 - 文化施設・設備機能強化事業※
- ※は沖縄振興特別推進交付金を活用した事業です。

差額 = ▲35万5,236円

市民一人当たりの納税額と予算額の差額35万5,236円は地方交付税や国県の支出金、また市の借金等で賅われています。

予算額の内訳を市民一人あたりで見ると…

内 訳（平成26年4月1日現在の人口120,686人で換算）

総務費 **5万8,684円**



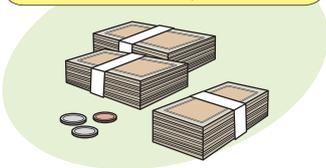
民生費 **18万1,212円**



土木費 **3万6,921円**



公債費 **3万8,065円**



教育費 **5万8,711円**



その他 **6万1,110円**



予算で使われる用語の意味

- ★ **一般会計と特別会計**…一般会計は福祉や教育、道路・公園や衛生など市の基本的な施策を行うための会計で、特別会計は特定の収入をもって特定の事業を実施するために設けられている会計です。
- ★ **自主財源と依存財源**…自主財源は、市税やごみ処理手数料など市が自主的に収入できる財源のことで、依存財源は、国や県から交付されたり割り当てられる収入のことです。
- ★ **市税**…市民税や固定資産税など、市民や市内の事業所などが納めた税金です。
- ★ **地方交付税**…全国的に一定水準の行政サービスが実施できるよう、歳入の格差を調整するために国から配られるお金です。
- ★ **国・県支出金**…事業を実施するための特定目的の財源として、国や県から交付される使いみちが決められているお金です。

- ★ **総務費**…市の全般的な管理事務・事業や交通安全、防犯対策等に要する費用です。
- ★ **民生費**…児童、高齢者、障害者などの福祉に要する費用です。
- ★ **土木費**…道路建設や公園の整備、市営住宅の管理などに要する費用です。
- ★ **教育費**…幼稚園、小中学校をはじめ学校教育や社会育・文化振興などの教育全般にわたる費用です。
- ★ **公債費**…地方公共団体が借り入れた市債（長期の借金）の元利償還金及び一時借入金の利子です。
- ★ **人件費**…職員等に対し勤労の対価、報酬として支払われる費用です。
- ★ **扶助費**…児童から高齢者まで幅広い市民を対象に国の法令や市の条例などにに基づき、社会生活を援助するために支出する費用です。
- ★ **普通建設事業費**…学校や公営住宅、道路などを建設するための費用です。

【お問い合わせ】うるま市企画部 財政課 ☎973-6753